

大阪ガス

ガスファンヒーター

取扱説明書

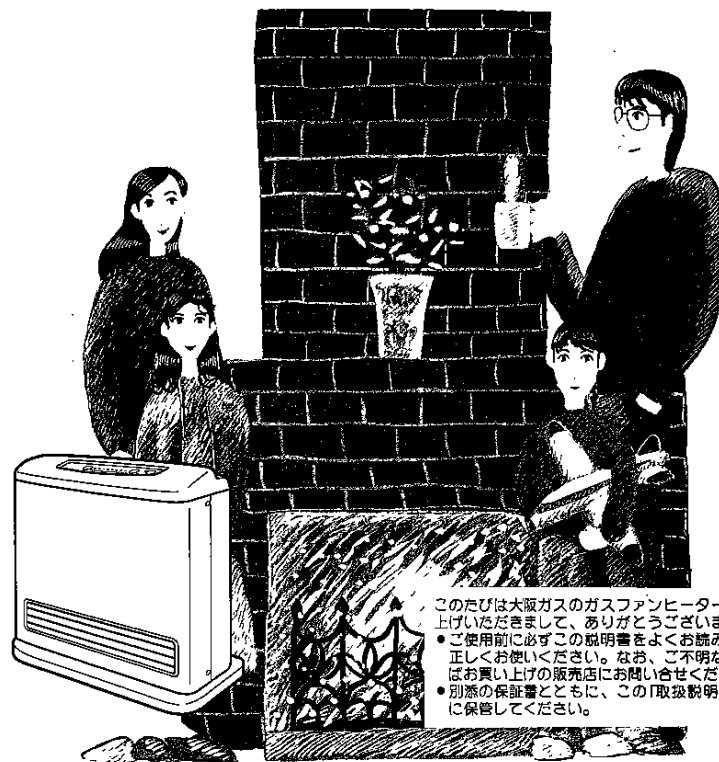
43-450型 (マイルドホワイト)
451型 (ダークグレー)

型式 GS-15L1G

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

大阪支社	〒 550	大阪市西区千代崎3-2-95	電話 大阪	06(586)3200
南部支社	〒 590	堺市住吉橋町2-2-19	電話 堺	0722(38)1131
北部支社	〒 569	高槻市藤の里町39-6	電話 高槻	0726(71)0381
東部支社	〒 578	東大阪市稲葉2-3-17	電話 河内	0729(82)1131
兵庫支社	〒 650	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 神戸	078(360)3100
京都支社	〒 600	京都市下京区中堂寺粟田町1番地	電話 京都	075(311)7381
奈良支社	〒 631	奈良市学園北2-4-1	電話 奈良	0742(44)1111
和歌山支社	〒 640	和歌山市本町1-5	電話 和歌山	0734(31)2481
兵庫西支社	〒 670	姫路市神屋町4-8	電話 姫路	0792(85)2221
豊岡支社	〒 668	豊岡市三坂町6-57	電話 豊岡	0796(23)2221
滋賀支社	〒 525	草津市西大路町5-34	電話 草津	0775(82)5311
滋賀東支社	〒 522	彦根市大東町12-11	電話 彦根	0749(22)3131
長浜営業センター	〒 526	長浜市南呉服町3-4	電話 長浜	0749(82)7171
本社・ガスビルサービスセンター	〒 541	大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大阪	06(202)2221

大阪ガス株式会社



このたびは大阪ガスのガスファンヒーターをお買い上げいただきまして、ありがとうございました。
 ●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。
 ●別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。



特長

- 室温の変化に応じて、燃焼量と風量を自動的にコントロールします。
- お子様が勝手に操作をしても作動しない「ロック」機能が付いています。

この取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店または
もよりの大阪ガス支社にて再購入してください。

もくじ

必ずご確認ください

- 安全上のご注意……………^{ページ} 4

必ず

ご確認ください

使いかた

- 初めてお使いになるとき……………^{ページ} 10
- 暖房運転……………12
- ロックのしかた……………13
- こんなときは……………14
- 日常の点検・お手入れ……………15

すぐ

使いたいとき

必要なときにお読みください

- 故障かな?……………^{ページ} 17
- 長期間使用しない場合……………21
- 各部のなまえ……………22
- 仕様/外形寸法図……………24
- アフターサービス……………25
- メモ欄……………26
- ちよつと得するお話……………27
- 大阪ガス支社所在地一覧……………裏表紙

もし

必要なとき

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

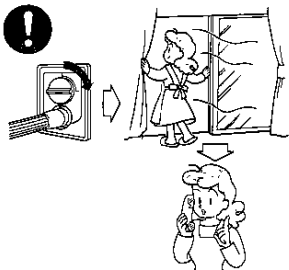
⚠ 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

⚠	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⊘	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 危険

■ガス漏れに気付いた時は、ガス栓を閉め、窓や戸を全開にし、お買い上げの販売店へ連絡する



そのままにしておくと、引火し、爆発・火災の原因となります。

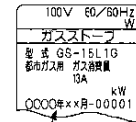
■ガス漏れ時は、絶対に火をつけたり電気器具のスイッチの「入・切」などはしない



引火し、爆発・火災の原因となります。

⚠ 警告

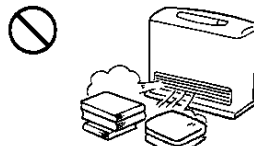
■必ず銘板に表示のガス・電源を使用する



製造年月(例:〇年×月製)を示します。

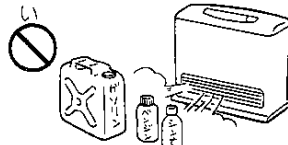
他のガス種を使用すると機器が正常に作動しなくなり、異常燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因となります。

■燃えやすいものを置かない



火災の原因となります。

■ガソリン・ベンジンなど引火のおそれのあるものを近くで使用しない



火災の原因となります。

■使用後は必ず消火する



ガス漏れが生じた場合、火災の原因となります。(火をつけたまま外出はしない。)

■1時間に1回、1分間程度換気をする



酸素が不足すると不完全燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因となります。また、結露することがあります。

■温風吹出し口・エアフィルターをふさがない、また紙・布・異物などを入れない



異常燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因や、火災の原因となります。

■温風を長時間身体に当てない



低温やけどの原因となります。(特にお子様やお年寄り、身体の不自由な方には十分注意する。)

■旅行など長期間使用しないときは、ガス栓も必ず閉める



ガス漏れが生じた場合、火災の原因となります。

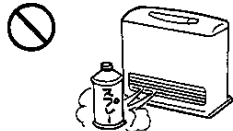
必ず
ご確認ください

安全上のご注意

必ずお守りください

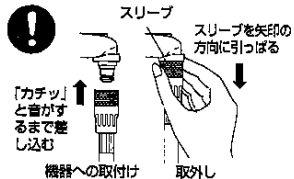
警告

- スプレー缶を機器前方1 m以内に置かない、使用しない



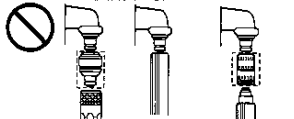
熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発の原因となります。

- 必ず当社指定のガスコードを使用する（確実に接続する）



確実に接続されていないとガス漏れが生じ、爆発や火災の原因となります。

- スリムプラグやゴム管、機器用ソケットは使用しない



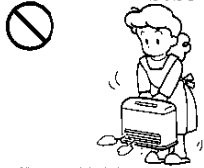
ガス漏れが生じ、爆発や火災の原因となります。

- 異常な燃焼、臭気、異常音を感じられたときや地震、火災などの場合は、ガス栓を閉じる



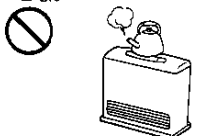
そのままにしておくで爆発や火災の原因となります。販売店に連絡してください。

- 火をつけたまま移動しない



ガスコードが外れたりすると、火災の原因となります。

- 機器の上になべやかんなどを乗せない



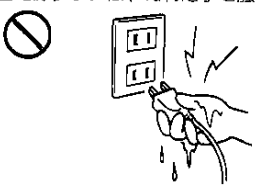
お湯がこぼれて消火したり、落下してやけどの原因となります。

- 電源プラグの抜き差しは、プラグを持って、確実に行なう



コードを持って引き抜いたりすると、コードが切れ、感電や火災の原因となります。

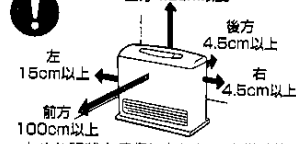
- 電源プラグは、ぬれた手で触らない



感電の原因となります。

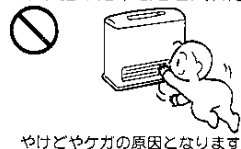
注意

- 機器と周囲とは下記の距離を設ける



十分な距離を確保しないと、火災や機器過熱によるやけどの原因となります。

- 使用中、消火直後は、温風吹出し口付近・エアフィルター部には手を触れたり、指や鉛筆などを入れたりしない



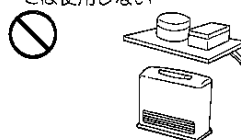
やけどやケガの原因となります。

- 機器の上には腰をかけない



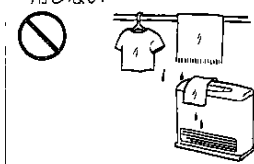
やけどやケガの原因となります。

- 棚の下など落下物の危険のあるところでは使用しない



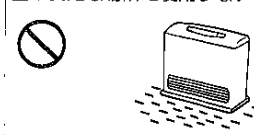
可燃物の落下や、機器の転倒により火災や機器故障の原因となります。

- 衣類の乾燥など暖房以外の用途には使用しない



火災の原因となります。

- 不安定な場所で使用しない



機器の転倒により火災や機器故障の原因となります。（毛足の長いじゅうたんなどの上で使用する場合は、丈夫な台の上に集せる。）

- スプレーや化学薬品を使用する場所で使わない



フロンガスや塩素系溶剤は、腐食性ガスの発生により金属がさびたり、健康を害したり、また機器故障の原因となります。

- 点火、消火の確認のほか、使用中もときどき正常に燃焼していることを確かめる



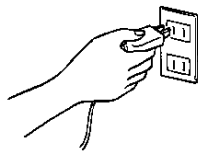
機器の故障を早期に発見できなくなります。

必ず
ご確認ください

安全上のご注意 必ずお守りください

注意

■点検・お手入れは、機器が冷えてから電源プラグを抜いて行なう

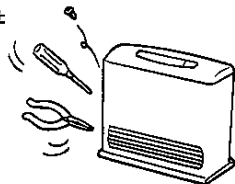


やけどやケガの原因となります。

■お客様自身で修理・分解しない

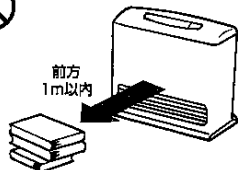


分解禁止



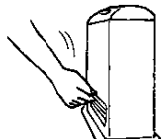
火災や機器故障の原因となります。

■機器前方 1 m 以内に物を置かない
また壁面に密着させない



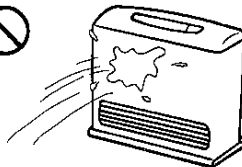
機器が過熱し、やけどや機器故障の原因となります。また、床やじゅうたんなどの変色の原因となります。

■ルーバーの角度を変えない



床やじゅうたんなどの変色の原因となります。

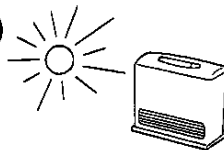
■そうじなどで故意に水をかけない



感電の原因となります。

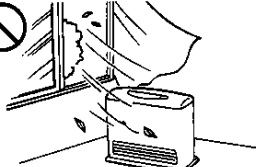
お願い

■直射日光の当たる場所や、高温になる場所に置かない



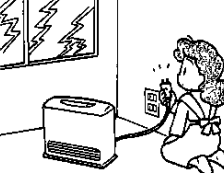
機器が過熱し、機器故障の原因となります。

■強い風の吹き込む所では使用しない



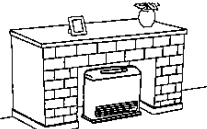
立ち消えの原因となります。

■雷時は電源プラグを抜く



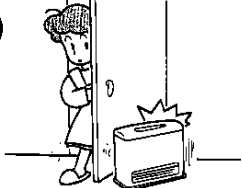
機器故障の原因となります。

■暖炉など機器が囲まれる場所で使用しない



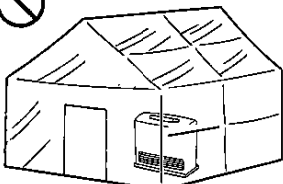
熱がこもり、やけどや機器故障の原因となります。

■部屋の出入り口など、人の通るところに置かない



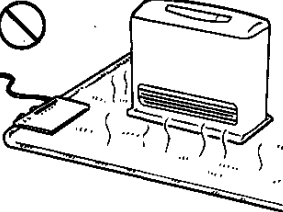
機器が転倒し、火災や機器故障の原因となります。

■乾燥室、温室、飼育室などでは使用しない



機器の異常を早期に発見できなくなりやす。

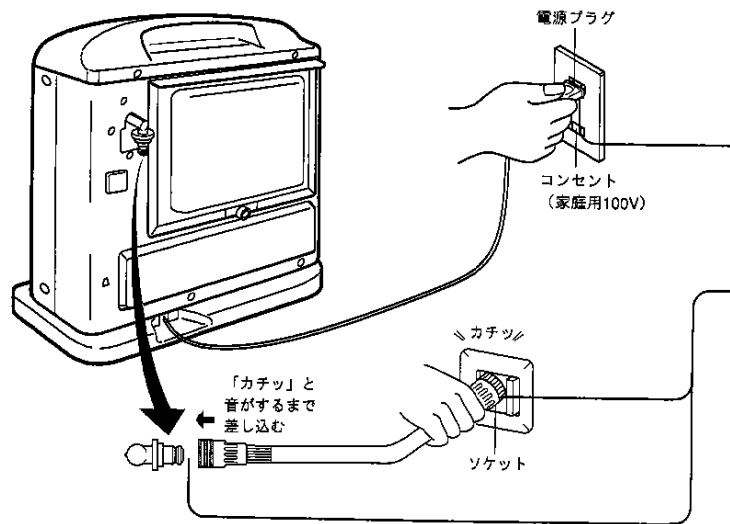
■床暖房や、電気カーペットなど熱の影響を受けるものの上では使用しない



機器が過熱し機器故障の原因となります。

必ず
ご確認ください

初めてお使いになるとき



1 電源プラグを差し込む

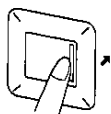
2 ガスコードを接続する

- ガスコードは、当社指定のものを使い、「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
 - ガスコードは継ぎ足して使用しないでください。
 - ガスコードが機器に触れたり、機器の下に垂ならないようにしてください。
 - 他の部屋まで延長したり、壁・天井などを通したりしないでください。
- ※接続口のキャップはなくさないでください。(保管時に必要です。)



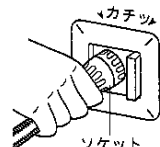
ガスコンセント接続について (お部屋のガス栓がガスコンセント接続の場合)

1. フタを開ける



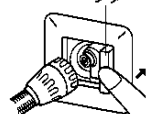
押す
ガスコードを接続するときは、まずフタの右端を押し、フタを開けます。

2. 取り付ける



カチッ
ソケット
ガスコードのガス栓用ソケット側をガスコンセントに「カチッ」と音がするまで差し込みます。

3. 取り外す



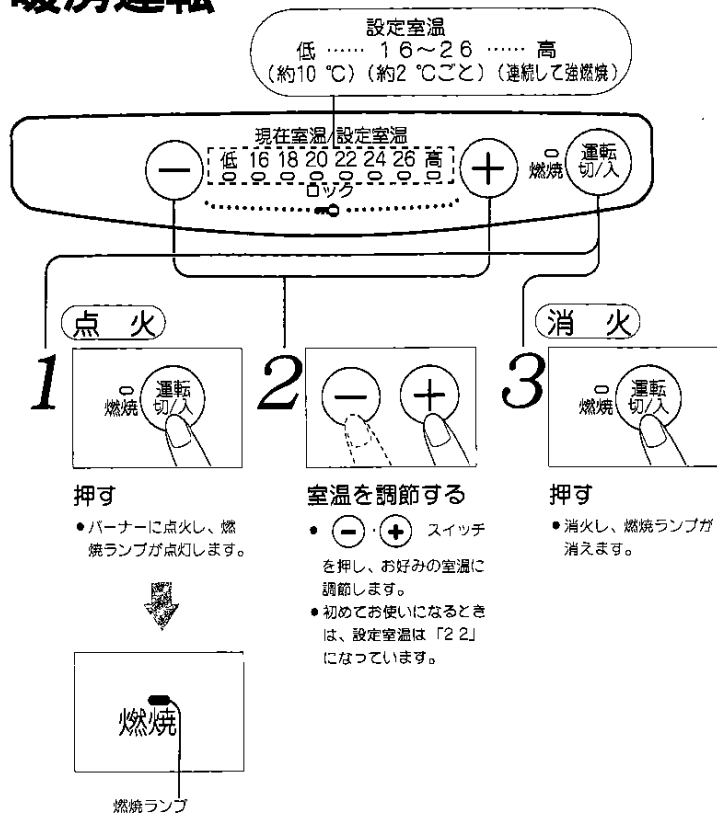
押す
フタ
ソケットを外すときは右側にあるフタを押します。

3 お部屋のガス栓を開ける

- ガス栓がガスコンセント接続の場合、ソケットを差し込むと自動的に「開」になります。(☞左記参照)

すぐ
使いたいとき

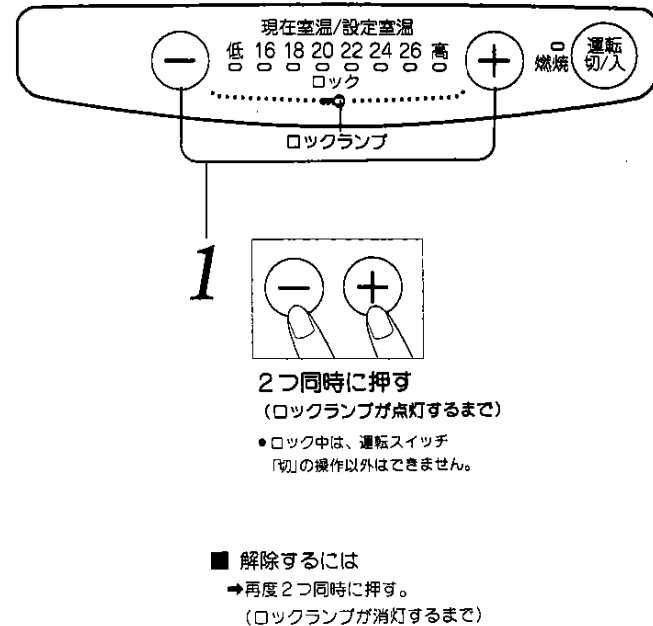
暖房運転



- 消火後、すぐ運転スイッチを押しても
→しばらく(約30秒)の間、点火しません。
- 運転しないときは
→電源プラグをコンセントから抜いておくと、約3Wの電気が節約になります。

ロックのしかた

小さなお子様のおいたずらや誤ってスイッチを押しても、作動しないように操作部をロックします。

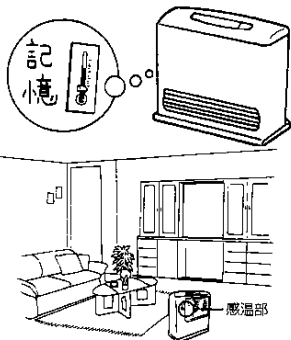


すぐ
使いたいとき

こんなときは

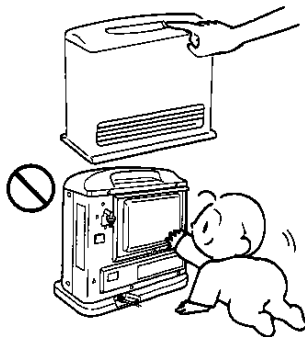
室温調節

- 一度セットした設定室温は、マイコンが記憶しています。
ただし、電源プラグをコンセントから抜いたり、停電した時は、設定室温は解除され、再通電後は自動的に「22」になります。
- 室温ランプは機器の感温部付近の温度を表示します。お部屋全体の温度とは必ずしも一致しません。



停電時の処置

- 燃焼ランプ、室温ランプの点滅表示をしている場合(約1分以内の再通電時)がありますので、その時は一度運転スイッチを押して表示が消えたことを確認してから12ページの「点火」に従って操作してください。
- 使用中停電になったときは、対流ファンが止まり、機器が過熱するため、機器上部およびエアフィルター部にふれないでください。



日常の点検・お手入れ

点検・お手入れの前に

- 次項の点検以外は、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社に依頼してください。
- 異常の場合には、17～20ページの「故障かな?」を参照してください。

⚠注意

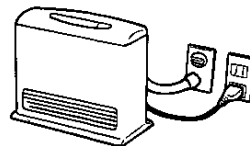
点検・お手入れは、運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてから、必ず電源プラグを抜いて行なってください。

お客様ご自身で修理・分解をしないでください。



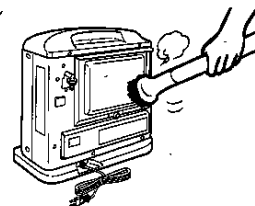
使用ごとに点検してください

- ガスコードは、ガス栓および機器に、きちんと差し込んでありますか。
- 機器の周囲、温風吹出し口に燃えやすいものを置いていませんか。
- 機器の下、エアフィルター、温風吹出し口にはこりがたまっていませんか。
- ガスコード、電源コードがいたんでいませんか。



お手入れについて

- 1カ月に1回以上は「エアフィルター」「温風吹出し口」を掃除してください。



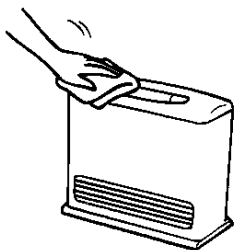
すぐ
使いたいとき

日常の点検・お手入れ

お手入れの方法

本体

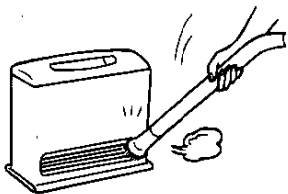
布などでふきとる



ベンジン・シンナーなどで
ふかないでください。

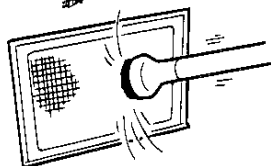
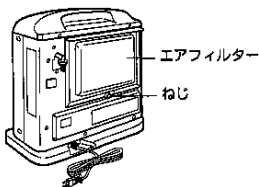
温風吹出し口

ほこりを電気掃除機などで掃除する



エアフィルター

1. ねじを外し、上方に引っぱって取り外す
2. エアフィルターのほこりなどを電気掃除機などでよく掃除する
3. 油などで特に汚れた場合は、洗剤でよく洗い、水気をよくはらってから十分に乾燥させる
4. 掃除後、必ずもとの位置に確実にセットし、ねじを締める



ほこりなどが多量に付着すると室温調節機能や室温ランプが正常に働かないことがあります。

故障かな？

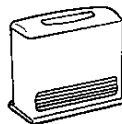
故障と思う前に次の内容に従ってご確認いただき、それでも直らないときや原因のわからないときは、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

症状

ご確認ください

運転（燃焼）しない

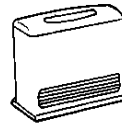
消灯または点滅



燃焼

- 電源プラグがしっかり差し込まれていますか。
- ガス栓が全開になっていますか。
- 停電していませんか。(※14ページ)
- ガスコードの折れ、曲がりはありませんか。
- エアフィルターにはほこりがつまっていたり、温風吹出し口に障害物はありませんか。
- ロックがセットされていませんか。(※13ページ)

部屋の暖まりが悪い



- エアフィルターにはほこりがつまっていたり、温風吹出し口に障害物はありませんか。
- 機器前方1メートル以内に物が置いてありませんか。
- 室温調節が適正な温度になっていますか。
- 部屋の窓や戸が開いていませんか。

ガスのにおいがする

- ガスコードのひび割れ、穴あきはありませんか。
→ガスコードを交換する
- ガスコードの接続が確実にされていますか。

異常時には安全装置が働きます

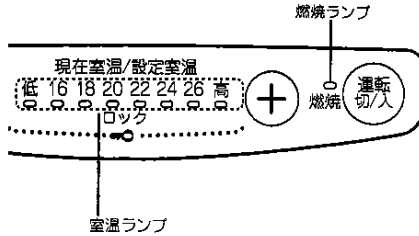
- 不完全燃焼をする前に燃焼を停止します……………不完全燃焼防止装置
- バーナーの炎が消えた場合ガスが止まります……………立消え安全装置
- 生ガスの放出を防止します……………不点火時ガス遮断装置
- 機器が転倒した場合運転を停止します……………転倒時ガス遮断装置
- 機器の温度が異常に上昇した場合ガスを停止します……………過熱防止装置
- 過電流が流れた場合運転を停止します……………電流ヒューズ
- 停電した場合運転を停止します……………停電時安全装置

安全装置が作動した後、たびたび同じような作動をくり返す場合

運転スイッチを「切」にし、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へ連絡してください。

故障かな？

燃焼ランプと室温ランプが点滅したら



安全装置が作動したあと、たびたび同じような作動をくり返す場合、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。

安全装置作動時の表示

室温ランプ	燃焼ランプ
<p>点滅</p>	<p>燃焼</p>
<p>点滅</p>	
<p>点滅</p>	
<p>点滅</p>	<p>燃焼</p>
<p>点滅</p>	
<p>消灯</p>	<p>消灯</p>
<p>点滅</p>	<p>燃焼 点滅</p>

このファンヒーターには、お知らせ機能が付いています。

原因	処置方法
<p>閉め切った部屋で長時間使用したため、空気中の酸素が減少し、不完全燃焼した。 エアフィルターが詰まっている。</p>	<p>十分部屋の換気を行ないエアフィルターの掃除を行なってください。</p>
<p>ガス栓が開きたりない。 強い風が吹いていた。</p>	<p>点検後、再点火してください。</p>
<p>ガス栓が開きたりない。 ガスの種類が違う。 ガスコード内に空気が入っていた。</p>	
<p>燃焼したまま、機器を持ち運んだ。 機器が転倒した。</p>	<p>再点火してください。</p>
<p>エアフィルターが目づまりしている。 温風吹出し口に障害物がある。</p>	<p>エアフィルターの掃除や障害物を取り除いた後、再点火してください。(エアフィルターの掃除は対流ファンが止まってからさらに2~3分待ち、機器が冷えてから行ってください。)</p>
<p>異常過熱状態になった。</p>	<p>修理が必要です。お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。</p>
<p>電気回路がショートした。</p>	
<p>停電した。(約1分以上の再通電時)</p>	<p>12~13ページに従って再設定してください。</p>
<p>停電した。(約1分以内の再通電時)</p>	<p>14ページの「停電時の処置」をお読みください。</p>

もし
必要なとき

故障かな？

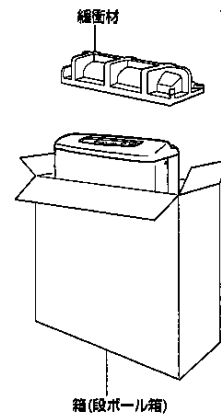
次のような場合は故障ではありません

現象	理由
はじめて使うときに、機器から煙やにおいが出る	はじめてお使いになるとき、機器に付着した油がこけて、煙やにおいが出る場合があります。しばらくすると自然になくなります。
着火したときに「ポツ」という音がする	着火音で、異常ではありません。
点火・消火直後に「チリ、チリ」という音がする	バーナーが熱により、膨脹・収縮するときの音ですから故障ではありません。
暖房使用中に「シャー」という音がする	カスの通過音で、異常ではありません。
運転スイッチを「切」にしても、しばらく温風吹出し口より風が出ている	機器内の異常過熱を防止するためです。内部が冷えると自動的に止まります。
各スイッチを押しても作動しない 運転スイッチを押しなおしても運転しない(ロックランプ点灯)	ロックがかかっているためです。 (→ 13ページ)

長期間使用しない場合

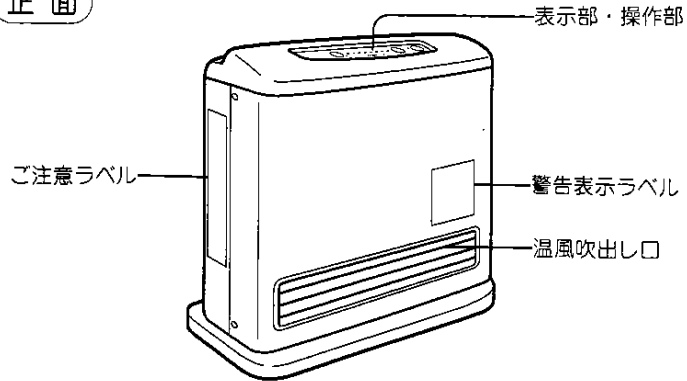
おしまいになるときは、次の要領で行なってください

- 電源プラグをコンセントより抜いてください。
- ガス栓を閉め、ガスコードをガス栓より外し、ガス栓や機器のガス接続口にキャップをしてください。
- 温風吹出し口と、エアフィルターのほこりを取り除いてください。
- お買い上げになったときの箱に正しく入れて保管してください。
- 直射日光の当たる場所や、高温になる場所は避けて保管してください。

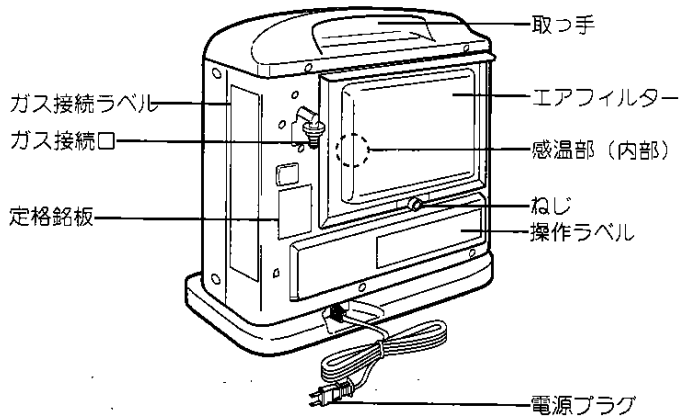


各部のなまえ

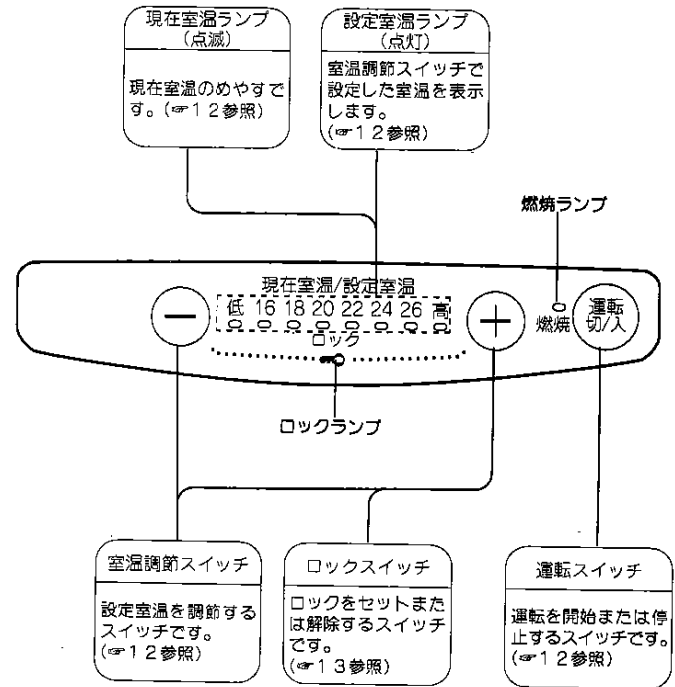
正面



後面



操作部

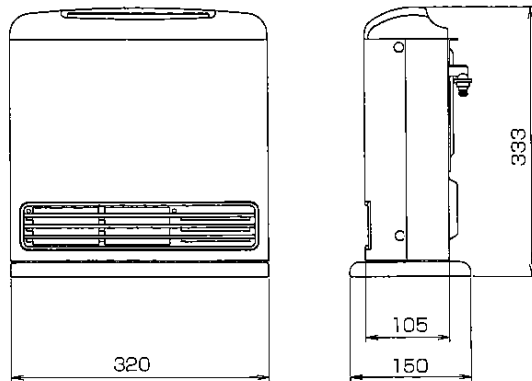


もし
必要なとき

仕様／外形寸法図

機種 型式名	43-450・451型 GS-15L1G	
項目	都市ガス13A	LPGガス
ガス消費量 (強(定格)～弱)	1.74～0.41 kW (1 500～350 kcal/h)	1.75～0.41 kW (0.125～0.029 kg/h)
暖房のめやす	木造4.5畳まで・コンクリート6畳まで	
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行)	333×320×105(150)	
質量 (kg)	5.0	
電気消費量 (W) (50/60 Hz)	22/23 コンセント差し込み時 約3/3	
接続 ガス	ガスコード(小口径迅速継手)	
電源	交流100V 50/60 Hz (電源コード長さ1.8 m)	
燃焼方式	ブンゼン燃焼式	
給排気方式	開放式	
放熱方式	強制対流式	
点火方式	交流電源連続放電点火式	
安全装置	不完全燃焼防止装置 立消え安全装置 転倒時ガス遮断装置 電流ヒューズ 停電時安全装置 不点火時ガス遮断装置 過熱防止装置(温度ヒューズ) (バイメタルスイッチ)	

(単位: mm)



アフターサービス

サービスのお申し込み

- 17～20ページの「故障かな?」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

- (1)品名…………… [ガスファンヒーター]
- (2)品番…………… 機器本体の裏面左下部に貼付してあります。
- (3)現象…………… [できるだけ詳しく]
- (4)お名前
- (5)ご住所
- (6)電話番号
- (7)通 順…………… [できるだけ詳しく]

【例】43-450の場合

(N)43-450(U)

大阪ガス株式会社

取付年月日
19 年 月 日

点検整備のおすすめ

- 安全快適に、ご使用いただくために定期的に(3シーズンに1回程度)点検整備を受けられることをおすすめします。
- 点検整備は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にお申し付けください。点検整備の内容は、機能部品の点検・確認及び清掃整備です。この場合は有料となります。

転居される場合

- ガスの種類は、LPGガス、都市ガス(13A、12A他)があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガス種によっては改造・調整ができない場合があります。

保証書について

- この機器には保証書がついています。このファンヒーターは保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

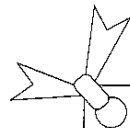
補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は製造打切り後7年です。その後の修理はできない場合があります。

もし
必要とき

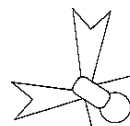
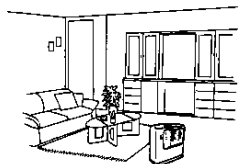
メモ欄

ちょっと得するお話



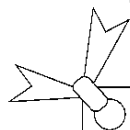
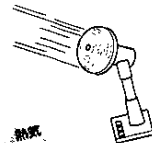
家具の配置に気配り

外気に面した壁から熱を逃がさないように背の高い家具を壁ぎわに並べると効果的です。



扇風機でお部屋全体ムラなく暖房

暖房をしていて、頭はポツポツと火照るのに足元が寒い、という経験はありませんか。こんな時に扇風機を天井に向けて風を送ると足元も暖かく、天井の暖めすぎも解消されます。



暖房の守り、冷気をブロック

暖房では、冷たい空気の侵入を防ぐことも大切です。床につく長さの厚手のカーテンは効果的です

